



Vol.2

# パラソル便り

平成 25 年 7 月 30 日発行

誠信会児童家庭支援センター

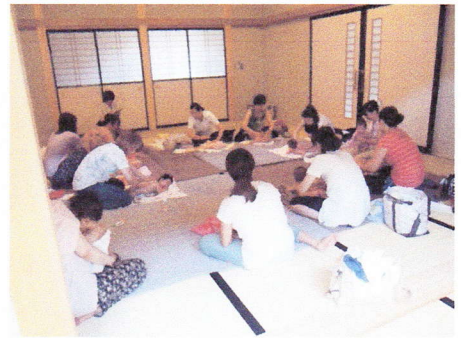
パラソル 発行



## 〇〇〇パラソルプレゼンツママさん応援プロジェクトを始動！！〇〇〇

【第1弾 母と子の癒しの時間～あなたも肌育してみませんか??～ベビーマッサージ体験】を実施しました★

7月18日に富士市にある玉泉寺の客殿をお借りし、10組の母子に参加していただきました。講師は、ヒーリングサロン Mei の遠藤 未来先生にお願いしました。先生のわかりやすいお話を聞きながら、それぞれのペースでお子さんにマッサージを行っていました。お子さんに声をかけるお母さんの顔がとっても優しい表情で、会場はゆったりとやさしい時間となりました。その雰囲気に参加したスタッフの方が癒されました。



マッサージ後はお母さん同士で、情報交換やお子さんのことなどのお話をして交流が深まったようです。また、客殿は、広くて畳のため、ハイハイを始めたお子さんにとっては格好の遊び場となりました。

今後も、このような場所を提供していきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。今回、いろいろな形で関わって下さいました皆様、本当にありがとうございます。



## 研修から学んだこと No.1～性教育の講座に参加して①～

岩倉学園にて、性教育トレーナー 佐々木 睦美さんを講師に実施されました。



Q1 「性教育はいつから行った方がいい？」…子どもが性の健康を保つためには、幼児期から年齢に応じた性教育が必要です。幼児期から性教育を受けていることで、思春期になっても無茶な性体験をしない傾向があります（思春期の性体験の動機は「好奇心」がトップ）。また、知識があることで、性暴力や病気などから自分を守ることができるようになります。

Q2 「体は誰のもの？」…赤ちゃんの体も、子どもの体も自分だけの大切なものです。自分の体の中でも、プライベートゾーン（口・胸・性器）は自分以外の人に許可なく、見たり触ったりはいけない場所。人に見せたり、触らせたり、人のいるところで触ったりもしないところ。

Q3 「赤ちゃんの口にパパがキス!?これってあり?なし?」…なし!!親でも口へのキスはダメ!!親愛のキスはほっぺや額にしてください。子どもが他人から口にキスを受けることや他人にすることに違和感を持たなくなると、被害や加害がおきる危険性をはらんでいます。たとえば、幼稚園などの子ども達が集まる場所で、ほかの子にキスをしてしまって大騒ぎになってしまうことが実際に起きています。

